

事業所名

放課後デイサービス プレジール

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念	法人：関わる全ての人を笑顔にするラボール 事業所：「プレジール」とはフランス語で『喜び・楽しみ』を意味し、一人ひとりの個性を尊重し、共感し会える関係を大切にしていきます。					
支援方針	家で過ごしているような家庭的で安心できる雰囲気の中で、「遊び」・「学び」・「体験」を通して発達を支援し、自立した生活を送れるように支援します。遊びを通して心身の安定と社会性や運動機能の向上を図ります。学校の宿題をする環境を設定し、自ら学習する習慣が身につくように支援します。日々の遊びや活動を自分で選択できるように、一人一人に合わせた声かけや支援を行います。季節に応じた行事を経験することで、日頃経験できない遊びや食文化などを体験できる機会を作ります。地域の公園や公共施設を活用した活動を計画し、地域の方との交流を図ります。自立生活に向け、保護者の方の意向を踏まえた上で、各事業所や学校、医療機関との連携を図り、円滑な移行支援に努めます。					
営業時間（1）	平日	13時	0分	18時	0分	送迎実施の有無 あり
営業時間（2）	長期休暇	8時	30分	17時	30分	送迎実施の有無 あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	来所時の体温測定や、連絡帳にて家庭での睡眠時間、排泄等の確認を行い、日々の体調確認を行います。 適宜手洗いの実施と、体調に応じて室内でのマスク着用を促し、感染症予防に努めます。 調理実習を行い、自分で作って食べる体験を通して、食の大切さの理解を深めます。 一人一人の障がいや発達に合わせて食事・排泄・更衣等身の回りの介助を適切に行います。 片付けの習慣を身に付けるため、使った食器を洗うことや玩具の片付けを促します。				
	運動・感覚	週1日以上は近隣の公園や屋外にて身体を使った遊びや運動を行い、健康維持や心身の発達を促します。 長期休暇の期間は活動前にラジオ体操やストレッチなどを行い、楽しく体を動かしながら全身運動を促します。 紙粘土やハサミなどを使った工作活動を通して手先操作を促し、想像力や集中力を高めます。				
	認知・行動	月の活動予定や一日のスケジュールを掲示し、見通しを立てて行動できるようにします。 おでかけやドライブなどの活動を通して、車での乗車ルールや公共施設での適切な行動を身に付けます。 季節の遊びや行事食を通して四季の移り変わりを体験し、生活と自然の関わりについて理解を深めます。 一人一人の特性に応じて電子メモや写真カードを使用し、状況理解と行動の切り替えが円滑に行えるように支援します。				
	言語コミュニケーション	朝の会や帰りの会を行い、人前で話すことや自分の思いを言葉で伝えることで表現力を育てます。 集団のゲームやごっこ遊びを行い、楽しみながら言語理解を促します。 発達に応じて、言語だけでなく写真カードやジェスチャーなど非言語を使い、自己表現を育てます。 言語理解向上のため、学習する時間を作り支援します。				
	人間関係社会性	職員や異年齢との関わりを通して、人への興味関心を広げます。 集団活動を通して様々なルールを理解し、他者との協調性を育てます。 買い物や外食体験を行い、公共の場でのルールやお店の人のやりとりを体験します。				
家族支援	関係機関との連携を図ります。 随時相談や面談を行います。			移行支援		本人、保護者との面談を行います。 就労先、進学先との情報共有を行います。
地域支援・地域連携	事業所での様子などを各関係機関と連携を図り、 情報共有を行います。			職員の質の向上		法的研修 年4回以上 ケース検討会の実施（随時） 各種研修会や勉強会への参加
主な行事等	季節の行事（お花見、バーベキュー、プール、ハロウィン、クリスマス会、もちつき、初詣、節分等） 外出体験（テーマパーク体験、買い物学習、道の駅での地域学習） 各月の誕生日会					